

外務省『高校講座』

令和3年（2021年）3月5日（金） 1年生全員と2年生全員が参加

①外務省職員による『オンライン講演』

講師：在大韓民国日本国大使館 参事官 大塚 航 氏



・外務省について

- ・世界情勢の現状と分析について。
- ・国連での活動について。
- ・在外邦人に対する支援活動について。

・外交官になったきっかけ

- ・高校1年生、アメリカ留学の際、自分一人を除いたクラス全員が、日本への原爆投下を肯定したことに衝撃を受け、「世界平和を守る仕事をしたい」と決意した。



- 外交官の仕事
 - バングラデシュのテロ事件での被害邦人遺族への対応。
 - 文化の違う方とのコミュニケーションでは嘘をつかない。
 - 外交官とは、人との交流を楽しみ、信頼し、信頼される仕事。
- 学校生活・人生に関すること
 - 20年後に後悔することは、今、挑戦しなかったことだ。
 - 英語は学んで頭の中に閉じ込めておかず、使うことが大事。
 - 自分に自信を持ち、楽観的でいよう。
- 星陵生からの質問
 - 外務省で働くときに持っておいた方が良い資格と現在お持ちの資格は？
 - 英語以外で学んでおきたい言語は？
 - 英語はどのくらいのレベルが求められますか？
 - 菅内閣発足後、行政改革大臣が置かれたことで変わったことはありましたか？
 - ぶっちゃけ、儲かりますか？

②大塚参事官との『座談会』

『トビタテ！留学 JAPAN』参加希望者をはじめ、異文化に関心を持ち、将来的に外国と関わる職業に就きたい生徒 15 名ほどが、大塚参事官とお話をしました。



当初、東京から外務省職員が直接本校にやってきて講演を行う予定でしたが、コロナ禍のため、Teams を使ったオンライン講演になりました。講師は在大韓民国日本国大使館勤務の大塚航参事官で、ソウル特別市にあるご自宅からの接続でした。